

- 「大淀町人権を尊重し多様性を認め合い共に支え合うまちづくり条例（案）」及び「大淀町パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度実施要綱（案）」に係るパブリックコメント実施要綱（案）

（趣旨）

第1条 この要綱は、大淀町が「大淀町人権を尊重し多様性を認め合い共に支え合うまちづくり条例（案）」（以下「条例案」という。）及び「大淀町パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度実施要綱（案）」（以下「要綱案」という。）を制定することに伴い、広く町民等に情報提供し、その意見を反映するためのパブリックコメント手続きを実施することについて必要な事項を定めるものとする。

（定義）

第2条 この要綱において「町民等」とは、町内に居住している人、町内で働く人、町内に通学する人及び営利・非営利にかかわらず、町内において事業活動を行っている個人、法人、団体をいう。

（パブリックコメント手続き）

第3条 この要綱において「パブリックコメント手続き」とは、条例案及び要綱案の趣旨、内容その他必要な事項を町民等に公表し、これらについて提出された町民等の意見、情報及び専門的な知識（以下「意見等」という。）を反映させる機会を確保するとともに、意見等に対する町の考え方を公表する一連の手続きをいう。

- 2 町長は、条例案及び要綱案について、広く町民等の意見を募集するためパブリックコメント手続きを実施するものとする。
- 3 意見等の募集は、募集期間、方法等についてホームページ等により広く周知する。

（条例案及び要綱案の公表）

第4条 条例案及び要綱案の公表は、町のホームページへ掲載するとともに町役場人権住民保険課人権施策推進室へ備え付けることにより行う。

（意見等の提出方法）

第5条 意見等の提出方法は、郵送、ファクシミリ、電子メール、持参とする。

- 2 条例案及び要綱案に対する意見等として受け付けることができるものは、意見等を提出しようとする者の氏名または名称及び住所が明記されているものに限る。

（個人情報保護）

第6条 前条第2項により提出者に明示させた氏名または名称並びに住所及び連絡先、その他の個人情報については、大淀町個人情報保護条例（平成18年条例第1号）の趣旨を踏まえ、適切に管理しなければならない。

(意見等の取扱い)

第7条 町長は、提出された意見等を考慮して条例案及び要綱案の制定に努めるものとする。

2 町長は、条例案及び要綱案を制定したときは、公表する。

3 前項の規定による公表とともに、併せて提出された意見等の概要とこれに対する考え方を公表するものとする。ただし、当該意見等に大淀町情報公開条例（平成12年条例第24号）第7条に規定する非開示情報が含まれている場合は、当該意見等の全部または一部を公表しないものとする。

(事務)

第8条 パブリックコメント手続きの事務は、人権住民保険課人権施策推進室において処理する。

(補則)

第9条 この要綱に定めるもののほか、パブリックコメント手続きに関して必要な事項は、町長が別に定める。

附則

(施行日)

1 この要綱は、令和8年6月1日から施行する。

(この要綱の失効)

2 この要綱は、条例（案）及び要綱（案）を策定した日に、その効力を失う。